

# A constitutive representation on the production of glottal waves

田部, 洋祐

<https://doi.org/10.15017/459601>

---

出版情報 : 九州大学, 2006, 博士 (芸術工学), 課程博士  
バージョン :  
権利関係 :

## 謝辞

本研究は、筆者が九州大学大学院芸術工学府 (旧・九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科) 芸術工学専攻在学中に、九州大学芸術工学府・音声情報研究室において 2002 年より約 5 年間に行なったものである。

本研究を進めるにあたり、終始御指導、御支援を頂いた九州大学芸術工学研究院 河辺哲次教授に謹んで感謝致します。また、本論文の副査を快く引き受けて下さった公立ほこだて未来大学 三木信弘教授、九州大学芸術工学研究院 深田悟教授に感謝致します。

本研究の全面的な御指導を頂き、また学会活動および研究所研修への参加等、有益な知識と人脈を獲得するための多くの機会を与えて下さった九州大学芸術工学研究院 楠木時彦助教授に心より感謝致します。

音響学の先達として、御指導ならびに御討論頂いた九州大学芸術工学研究院 尾本章助教授、鮫島俊哉助教授、若宮幸平助手に感謝致します。

学会での多岐にわたる御討論ならびに日頃から豊富な知見を与えて下さった、ATR 国際電気通信基礎技術研究所 北村達也氏に感謝致します。

本研究を博士課程まで続ける切っ掛けを与えて下さった、早稲田大学スポーツ科学部 菅田雅彰教授、NTT コミュニケーション科学基礎研究所 持田岳美氏、藤野昭典氏、廣谷定男氏、五味裕章氏、湘南工科大学工学部 白木善尚教授に感謝致します。

研究者の心構えと音声研究の楽しさを教えて頂いた、ATR 国際電気通信基礎技術研究所 本多清志氏、党建武氏、竹本浩典氏、能田由紀子氏、高野佐代子氏、和久本雅彦氏、足立整治氏、藤田覚氏、北村達也氏、村野恵美氏、Parham Mokhtari 氏に感謝致します。

研究への的確なアドバイスを頂いた、Bowling Green State University, Professor Ronald C. Scherer 氏、C.N.R.S. Xavier Pelorson 氏、Shinji Maeda 氏に感謝致します。

研究生活における日常に彩りを頂き、また、多くの人脈を与えて下さった民族音楽演奏家 若林忠宏氏に感謝致します。

日頃から音に関する御討論，ならびに生活の活力を頂いた九州大学芸術工学府の学友 鈴木久春氏，小柳慎一郎氏，上田麻里氏，その他多くの友人達に御礼申し上げます。

何時も変わらずに筆者を支えて下さる未希と家族に感謝致します。